

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：住宅課  
担当名：企画担当  
内線：5571

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P30	既存住宅流通促進事業費			一般会計	土木費	住宅費	住宅総務費	既存住宅流通促進事業費		
事業期間	令和 5年度～ 令和 7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	09 0901	未来を見据えた社会基盤の創造 住み続けられるまちづくり	SDGsゴール SDGsターゲット	11 11-1, 11-3, 11-a
1 事業概要 利用目的のない空き家の抑制、既存住宅の流通促進を図るため、官民が連携したネットワークの構築・運営を行う。  (1) 既存住宅流通促進事業費 1,100千円				5 事業説明 (1) 事業内容 利用目的のない空き家の抑制、既存住宅の流通促進を図るため、官民が連携したネットワークの構築・運営を行う。 1,100千円  (2) 事業計画 官民が連携した流通促進ネットワークの構築・運営 ・埼玉県住まいづくり協議会をはじめ不動産事業者、金融機関など多様な事業主体を構成員としたネットワークを形成する。 ・不動産事業者、金融機関等による物件の掘り起しや、既存住宅の流通促進を図るための新たな方策を検討する。  (3) 事業効果 ・利用目的のない空き家の増加が抑制され、住環境の悪化を未然に防ぐことができる。 ・既存住宅の新たな市場が形成されることにより、リフォーム市場の規模拡大が図られる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・緊密に連携したネットワークを形成する。						
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	1,100							1,100	1,100	
前年額	0							0		

## 事業内訳書

事業名	既存住宅流通促進事業費		
単位事業名	既存住宅流通促進事業費	予算額	1,100千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	600	600	有識者等講師謝金
旅費	176	176	先進事例の視察
使用料及び賃借料	324	324	ウェブ会議用タブレット他使用料
合計	1,100	1,100	